

議 事 録

会議の名称	(仮称) 研究学園小学校、研究学園中学校に関する保護者説明会
開催日時	令和3年7月11日(日) 開会 10:00 閉会 11:00
開催場所	学園の森義務教育学校 体育館
事務局(担当課)	教育局 学務課
出席者	学園の森義務教育学校保護者 34名
	事務局説明者 局長吉沼正美、次長兼教育施設課課長飯泉法男、次長貝塚厚、 学校教育審議監根本智、学び推進課課長横田康浩、 学務課課長下田裕久、教育施設課課長補佐大口勝也、 こども育成課課長補佐岡野則子、スポーツ施設整備室主査島田恭利、 中央図書館館長紫原徹、公共施設整備課課長補佐鈴木聡、 公共施設整備課係長須藤公一、教育施設課主事小池祐輝
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> 1. 開 会 2. 教育局長あいさつ 3. 職員紹介 4. 説明事項 <ol style="list-style-type: none"> (1) 通学区域について (2) 建設概要について 5. 質疑応答 6. 閉会
	<p>1 開会</p> <p>2 教育局長あいさつ</p> <p style="margin-left: 40px;">つくば市教育局局長の吉沼と申します。皆様には、お休みの日に、また、お忙しいところをご出席いただきまして、誠にありがとうございます。また、皆様には日頃から、学校運営に対して、ご理解そしてご協力を賜りまして、改めましてここで感謝を申し上げます。今回、児童生徒急増に対応するため、</p>

(仮称) 研究学園小学校、中学校を、令和5年4月に開校する予定としております。新設校の学区につきましては、昨年度開催しました学区審議会において、慎重に審議を重ねていただきました。学区が変更となる予定の地域の皆様にはご面倒おかけしております。特に、研究学園地区の皆様につきましては、学園の森義務教育学校の開校に伴い、春日学園義務教育学校から学区が変更となり、再度の学区変更という案になりましたこと、大変心苦しく思っているところです。学区審議会の答申をもとに、変更が生じる学区としておりますのは、学園の森義務教育学校区、沼崎小学校区、島名小学校区及び葛城小学校区の一部となります。一昨年、つくば市では、教育大綱を策定しまして、一人一人が幸せな人生を送ることを、最上位の目標として、その目標のもと、つくば市には、児童生徒一人一人に最良の教育環境を提供する責務があり、新しい学校の設置は、その責務を果たすために必要なものと考えております。施設につきましては、この大綱の理念のもと、多様な教育環境への配慮、安心安全を第一に、豊かな学習活動を実現し、地域と繋がる学校となるよう、整備計画を策定しております。保護者及び児童生徒の皆様におかれましては、今後のご心配、ご不安な点も多々おありのことと思います。今回説明させていただく内容につきましても、皆様からのご意見等にも真摯に向き合いまして、対応を検討させていただきたいと思っておりますので、忌憚のないご意見をよろしくお願いいたします。結びになりますけれども、お子様たちのより良い教育環境のためにも、今後とも皆様のお力添えをいただきますことを重ねてお願い申し上げまして、挨拶とさせていただきます。本日はどうぞよろしくようお願いいたします。

3 職員紹介

4 説明事項

(スクリーンを使用し説明)

5 質疑応答

研究学園2丁目 男性：今回の建設工事にかかる工事車両の出入りや時間帯等、どのぐらいの人を配置して、通学時間帯や帰りの時間帯対応されているのかお聞きしたいと思います。

公共施設整備課長補佐：工事車両の出入りに関しましては、イエローハットとローソンの間の信号から直進で行ける道路でもあり、歩道が整備されている道路でもあるので、そちらを使わせていただきたいと思います。今回の工事ですが、6月25日に議会の議決を受けまして、施工業者が株式会社アンドウハザマとつくば市内の会社の共同企業体で工事を行うようになります。施工業者からの説明としましては、原則として土日は工事は行わない予定となっておりますが、状況に応じて、土曜などは行わせていただくかもしれませんと言われております。作業時間に関しては、8時から午後6時、前後30分は朝礼等の時間になり、実際の作業時間は8時30分から午後5時30分となっております。ご理解とご協力をお願いしたいと思います。

研究学園2丁目 男性：搬入道路はその道路以外使うことはないのでしょうか。

公共施設整備課長補佐：住宅地内に入ることをないように指導していきたいと思えます。

研究学園2丁目 男性：(仮称)研究学園小学校、中学校は、同じ敷地内で、義務教育学校化に対してどのように考えていますか。なぜ、小学校、中学校となっているのか教えていただきたい。

学び推進課長：ご質問ありがとうございます。つくば市内の小中学校は、義務教育学校、施設分離型の小中一貫校ということで進めてまいりました。そ

して今回は初めて、施設一体型の小中一貫校ということになります。義務教育学校との違いですが、形としては、義務教育学校は1年生から9年生まで一つの学校、今回は二つの学校が同じ敷地にあるということで、運営側からすると校長が2人配置され、児童生徒や保護者の皆様からすると同じように行き来できますので、義務教育学校の良い点を生かしつつ、しかも二つの学校でそれぞれ運営していく形をとりました。

研究学園3丁目 女性：プールの位置がみどりということですが、そこまでのように移動するのかということと、授業時間中に移動するのかということをお教えいただきたいです。

教育施設課長：今回、プールについては（仮称）みどりの学校プールということで、みどりの地区に作ったプールを複数校で使用したいと考えています。移動方法としては、つくば市で用意したバスを使用して移動になります。また、移動時間がかかってしまいますので、通常ですと1時間の体育の時間で水泳の授業になりますが、時間を有効活用する必要がありますので、複数コマを1回に、2コマとかで考えているところです。学園の森義務教育学校が、プールがオーバーしている状況もありますので、隣接の学校のプールを借りて利用している現状があります。学園の森義務教育学校に関しても、必要に応じて、みどりの学校プールを使うことも検討されていくことになります。

研究学園3丁目 男性：1年生で、買いそろえた教材や体操服などは、新設の学校に入学するにあたって、また買い揃えが必要となってくるのでしょうか。

学務課長：この後、住民説明会を予定しており、その後、開校準備委員会を立ち上げる予定です。これは、保護者、学校の先生がメンバーになっていただいて、学校名、校歌、体操服、制服について話し合いをしていただきます。その中で、現行の体操服をそのまま使うとか、新しいものにするのか、色々な意見があると思います。買い替えとなるとご負担が大きいと思いますので、

そういったことは、保護者の皆さん色々なご意見があると思いますので、保護者の皆さんで決めてもらえればと思います。

研究学園3丁目 男性：学区が変更になる場合、すでに学園の森に通っている場合は、強制的に転校になるのか知りたいと思います。

学務課長：新しい学校の学区が先ほどの説明であったかと思います。この学区で決定となりますと、令和5年4月に新小学1年から新中学3年のお子さんのいらっしゃるご家庭に、令和4年11月末に就学通知をお送りします。令和5年4月からは新しい学校が指定になりますというものになります。原則的には新しい学校になりますので、新しい学校以外を希望する場合には、学区外の申請が必要になります。学区外申請については、申請内容について一人一人審議し、希望される学校のキャパシティや受け入れ困難校になっている等の状況を確認し、お子さんやご家庭の事情を基準に照らし合わせて、承認するか承認しないかになります。

研究学園3丁目 女性：今後のことを知りたいと思います。通学区域の決定はいつ頃かということと、準備委員会の開催の目安、ほかに必要な会があれば教えていただきたいです。

学務課長：学区についてですが、いつ決まるかは明言できませんが、いつまでにというのはあります。就学通知を令和4年11月末に出すため、10月までには学区の規則が変更になって決まっていることが必要になります。準備委員会については、今年の11月、12月頃から立ち上げて進めさせていただきたいと考えています。学園の森が開校する際にも立ち上げましたが、一番時間がかかるのが、全く新しい制服を作るとなりますと、メーカーさんで素材を確保する時間も必要になるため、早めに立ち上げていきたいと思います。準備委員会では、校歌、校章、体操服、制服、PTA組織、通学路について確認していただくようになります。我々も開校までに、道路を確認して、ミラーですとか横断歩道が必要ですかと考えて、それぞれの道路管理課ですとか、警

察ですとか要望していきます。我々の目線と、お子さんの目線は違うところがあると思いますので、準備委員会では登校班単位で想定していただいて、ミラーが欲しいといった要望をまとめていただいて、準備委員会に挙げていただき、それを我々お聞きして、担当課へ伝えていく、そしてそれを準備委員会へフィードバックしていくようになります。準備委員会は、何回も重ねていきますので、その中でフィードバックさせていただいて、また要望を出していただくことを考えています。準備委員会の中で、専門の会を作るかは先のお話になるかとは思いますが、その中で実際の問題を決めていくかと思えます。

研究学園 2 丁目 女性：登校班を作るのか伺いたいです。春日に一年間通いましたが、春日まで遠かったため、バスで一年間通いましたが、その時は車での送迎は厳しく禁止されましたが、学園の森が開校したら、生徒が減って春日には車での送迎ができるようになったと聞きました。車の送迎がでてくると思いますが、学校へ行くのに研究学園 2 丁目を必ず通ると思えます。交通量が増えることを心配しています。

学校教育審議監：まず、登校班についてですが、市内の小学校でも登校班で登校しない学校もありますので、学校がスタートする前、準備委員会の中で必要があるかどうかについても含めて検討していくことになると思います。今回、分離ということもあるので、基本的な登校班は編成されると思いますが、保護者の方々と学校で準備の段階で調整していく必要があると思います。今の段階で、こちら側で決めていくこととは考えていませんので、準備委員会で話し合っけて決めていくようになるかと思えます。

教育施設課長：送迎の車のお話ですが、研究学園 2 丁目の交通量増加のご心配についてありましたが、我々も危惧しているところでして、研究学園小中学校西側に拡張用地として、グラウンドや駐車場を整備する計画としています。運用について未確定な部分もありますが、送迎については、そちら側を

使うことも方法の一つかと考えています。

研究学園3丁目 女性：今、ご説明されたグラウンドですが、開校と同時に設置されるのかということと、プールが令和6年オープンのため、開校から1年ありますが、どのように授業を行っていくのか知りたいです。

教育施設課長：まず、プールについては様々な事情の関係で、どうしても開校から一年間経ってしまうということで、その一年間につきましては、現在こちらの学校が、近隣の小学校、中学校のプールを借りて授業を行うことを検討しています。グラウンドは、開校と同じ時期に使用できるように計画を進めています。グラウンドに設置する駐車場については、山新グランステージの前の通りから直接入れるよう計画しています。

研究学園3丁目 男性：この学校ができてからもプレハブができ、子供たちが激増しているといえます。当初、計画の予想以上だったのか、計画が甘かったのか、新しい学校でも同じようなことが起きると、グラウンドにプレハブ校舎を作る必要があるのかどうかについて、どのようにお考えなのか教えていただきたいと思います。コロナ禍でテレワークも進んでいて、今までの計画以上に増えているのではないかなと思います。もう一つ、準備委員会を保護者中心で考えるのは当然だと思いますが、この学校を作る際もだいぶ揉めたりもしましたので、そのときの良かった点、悪かった点を活かしてほしいと思います。

学務課長：ご意見ありがとうございます。準備委員会については、ここだけでなく、みどりの学園等他でも実施していますので、そういったものを反映していきたいと思います。人数につきましては、今回学校を作るにあたり、児童推計ですが、ここが開発地域ですので当初の開発の時に、計画戸数と計画人口が発表されています。その計画戸数が、今回推計では、100%になり、100%になるのに何年かかるか4パターンで、一番早いのを5年間で100%になることを見込んで、5年刻みの5年、10年、15年、20年で計算して、今回

お出ししている資料は、一番早い5年間で100%になるという計算をもとに推計しています。ですので、この人数以上に増えるというのがどうかと考えていますので、今のところ、その数値を基にした学校、教室数を考えています。

教育施設課長：受け入れの件ですが、(仮称)研究学園小学校は、児童数のピークが令和8年、9年頃になると考えていまして、最大で1年生から6年生まで合わせて19クラス程度を考えております。当初、6学年かける3クラスの合計18クラスを考えていまして、そこからさらにクラス数が増える場合に、多目的教室といったものを普通教室に転用できるように作って、それらを普通教室とした場合に、最大で22教室まで小学校ですと対応できると考えています。また、中学校については、ピークが少し遅れて、令和13年前後に来るだろうと考えていまして、最大で9クラスとなります。当初開校時には、3学年かける2クラスで考えていますが、普通教室への転用により、9クラス程度までは対応できると考えています。

研究学園3丁目 女性：3丁目の中でも、北側に位置している場所に住んでします。今の学園の森より少し遠くなるかなと思います。3丁目としてひとくくりとして考えられてしまうのか、どうなのかお聞きしたいです。

学務課長：学区については、距離や人数を含めて考えましたけれども、行政区単位、町名ごとは同じ一つとして、できる限り切りたくない、子供会など色々なつながりがありますので、一つとして同じ学校へと、3丁目の真ん中で分けて新しい学校と学園の森というのはやりたくないなということで、今回は全地区を行政区単位で分けています。ただし、研究学園5丁目に関しては、大通りの北と南にもとから分かれていますので、そこだけを道路で切る形として、あとは行政区単位で切る形とした案を出して、審議会で審議していただいた結果、このような答申となっております。

司会：ほかにご質問はいかがでしょうか。ないようでしたら、事務局から説

明はありますでしょうか。

学務課長：私の方からご説明させていただきます。先ほどお話しした準備委員会の件ですが、我々、準備委員会の人数を何人ということは指定しません。ただ、できる限り、学校のお子さんがある保護者さんとこれから入るお子さんがいる保護者さんをメンバーとして、お願いしたいとお伝えしますが、何人というのは皆さんで決めていただくようになると思います。これから、話し合っていたきたいのは、新しい学校の名前とか、体操服をどうしたいというのはお子さんも考えがあると思いますので、ご家庭の中でも話し合っていたければと思います。準備委員会の委員にご協力いただける方については、これからたくさん決めることと、代表として来ていただきますので、保護者さん皆さんの意見を取りまとめていただくということもありますので、よろしくお願ひしたいと思います。

学び推進課長：何回か説明会を開催してきた中で、行事に関するご質問がございました。義務教育学校からどのように行事が変わるのか、ということですけれども、一番大きな変更点としまして、小中学校に分かれる関係上、6年生の時に卒業式、中学校に入る時に入学式があるということが一番大きな違いです。それ以外の行事については、大きく違うということはありません。

こども育成課長補佐：児童クラブについての今までの説明会でのご質問についてお話しさせていただきます。児童クラブができることによって、車両の進入の仕方についてのご質問がございました。児童クラブの駐車場ですが、西側の小学校との間の道路側に1か所、駐車場への進入口を設置する予定です。駐車場の出入り口や道路で車が滞留することがないように、出入り口には十分な間口をもたせて、かつ敷地内で旋回できるようにいたします。駐車場出入り口以外から車の出入りができないよう、外周の道路にはフェンスを設置する予定です。児童クラブ開所にあたり、児童クラブ利用者が駐車場出入り口

以外の進入ルートを通らないこと、路上駐車をしないことの周知をはかっていきます。

司会：それでは、本日はたくさんのご意見をいただきまして、誠にありがとうございました。本日いただきましたご質問、ご意見、また、今後実施する地区住民説明会のご意見等を踏まえまして、開校に向けての準備を進めてまいりたいと思います。本日の説明会資料及び質疑応答内容については、つくば市ホームページに近日中に掲載いたします。また、内容等に関しまして、さらにご質問やご意見がある場合は、学園の森義務教育学校ホームページからご確認いただけます専用サイトよりお問い合わせください。なお、専用サイトよりお問い合わせいただいたご質問等への回答は個別回答ではなく、つくば市ホームページ上での公表をもってかえさせていただきます。本日は、大変お忙しい中、貴重なお時間をいただき、ありがとうございました。以上をもちまして「（仮称）研究学園小学校、研究学園中学校に関する保護者説明会」を終了とさせていただきます。本日は誠にありがとうございました。

8 閉会